



なっとくんの

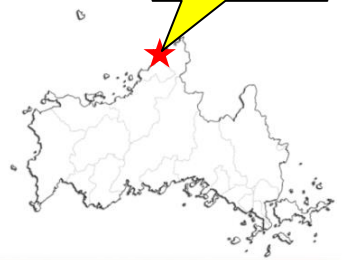
なるほどなっとくニュース

Community Museum「地域の宝・学校の宝」学校を中心とした地域の教育的環境の活用をめざして

※なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

育英館と益田親施

萩市須佐



萩市立育英小学校に育英館跡（左下写真）があります。育英館は、1735年に須佐の領主であった益田元道が開いた学校で、萩藩の中でも規模・内容ともに優れ、多くの優秀な人材を輩出しました。



山口県立山口博物館

吉田松陰の松下村塾との塾生交流もあり、松下村塾から若き日の伊藤博文（右上写真）らが育英館を訪れ、育英館からは大谷樸助らを送り出しました。



笠松神社と益田親施像(萩市須佐)

1864年、長州藩は親施ら3人の家老の指揮のもと、京都に攻めのぼりましたが、「禁門の変」で敗退しました。その責任を問われ、親施は自刃しました。

益田親施幽閉賜剣之地(周南市毛利町)

益田親施は、1849年に家を継ぎ、長州藩の要職に就いて藩の政治に力を尽くしました。兵学を吉田松陰に学び、松陰も評価するほど優秀な人物でした。

調べてみよう

主君を失った益田家家臣たちは、親施をまつため笠松神社をつくりました。地元の人々に愛されていたんだね。

- 自分が住んでいるところの偉人について、その功績を調べ、まとめてみよう。

